

平成 31 年 4 月 7 日執行

三重県知事選挙公報

(第 1 頁)

三重県選挙管理委員会

子どもも、若者も、お年寄りも
平和で、安心して暮らせる三重県へ

女性知事
実現で

消費税増税をすすめる安倍自公政権。深刻な格差と貧困、生活への不安が広がっています。そういう時こそ国の悪政の「防波堤」となって、県民生活を守るのが県政の役割です。しかし、三重県政は、国いいなり、大企業優遇の県政です。県民にやさしい県政へ「3つのチェンジ」をすすめます。



3つのチェンジ

① 県民に冷たい県政から
→ 県民にやさしい県政に

●子ども・子育て、若者世代の支援を抜本的に強化し、労働者・中小企業・農林水産業に従事する県民が安心して暮らせる県政、社会保障の充実した県政にきりかえます。

② 大型開発・大企業優先の県政から
→ 命と暮らしによりそう県政に

●県民の暮らしを豊かにし、安全に過ごせるように、県の予算をきりかえます。

③ 安倍政権いいなりの県政から
→ 平和憲法をいかす県政に

●憲法9条や基本的人権の条項を守り、平和で豊かな暮らしを守る県政へきりかえます。

無所属

日本共産党推薦

県政を「暮らし第一」にきりかえて実現します

ただちに取り組む五つの重点政策

医療

●子どもの医療費 対象を所得制限なく小学校卒業までに
●障がい者・一人親家庭の医療費も窓口無料を実施します
●国の支援でサラリーマン並みの国民健康保険料(税)に
県独自でただちに1万円引き下げます



若者

●最低賃金をただちに時給 1000 円以上にし、1500 円をめざします
その実現のために、中小企業、零細企業への補助制度を
●ブラック企業をなくすために力をつくします。

交通

●子ども、障がい者、お年寄りなど誰もが安心して乗れる
「生活交通」を整備するため市町への補助制度を

子育て

●大学生への県独自の給付制奨学金の創設
●保育園の待機児童ゼロへ 認可保育園の増設
●学校給食の拡充と無償化

防災

●地震・津波災害、風水害対策の充実
●住宅再建の補助金の適用範囲を広げ、
500 万円に増額します。

県の財政は 7000 億円
財政力は全国 15 位
県政の役割は県民の生活と福祉の向上。大企業への補助金や大型公共事業の見直しをすすめれば、3 % (210 億円) の財源をつくることができます。

プロフィール

●1939 年中国・大連生まれ。
●1957 年東洋紡績株式会社付属看護婦学校卒業。1961 年松阪工業高校普通科卒業。●1975 年 9 月から玉城町議 9 期 36 年。現在/三重県生活と健康を守る会連合会会長
老人ホーム高砂寮サービス評議委員



鈴木 かなこ

ホームページ

<http://yasashii-mie.jp>

県民本位のやさしい三重県政をつくる会



消費税 10% 増税ストップ、憲法を守れの一票を

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)